

ストローマン ローテーション ツール LX

【警告】

- ・適切な吸引又は誤飲に対する予防措置を取ること。インスツルメントはしっかり固定すること。必要に応じてラバーダム等を使用すること。
- ・破損又は切れ味の鈍った本品を使用しないこと。
- ・本品やサージカルカセットの洗浄時、決して金属ブラシやスチールウールを使用しないこと。
- ・本品及びサージカルカセットは、134℃よりも高い温度にさらさないこと。
- ・フラッシュ滅菌、乾熱滅菌、放射線滅菌、プラズマ滅菌、ホルムアルデヒド滅菌及びエチレンオキサイド滅菌を行わないこと。

【禁忌・禁止】

1. 適用対象（患者）
本品の原材料に対して過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

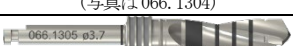
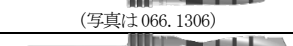
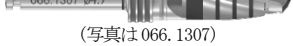
【形状・構造及び原理等】

概要

本品は歯科で用いられる、骨等の組織等を研削するために用いられるステンレス鋼製の回転式研削器具である。
なお本品は、数種類又は全種類まとめて製造販売される場合、各サイズを組み合わせて製造販売される場合、もしくは補充を目的に単品で製造販売される場合がある。

形状、構造

1) Velo ドリル

i)パイロットドリル	 (写真:066.1301)
ii)ø2.8 ドリル	 (写真:066.1302)
iii)ø3.2 ドリル	 (写真:066.1303)
iv) ø3.5/ø3.7/ ø4.2/ø4.7/ ø5.2/ø6.2 ドリル	 (写真:066.1304)
	 (写真:066.1305)
	 (写真:066.1306)
	 (写真:066.1307)
	 (写真:066.1308)
	 (写真:066.1309)

2) ミリングカッター

026.0144	
----------	---

原理

本品は、回転により骨等の組織等を研削するために用いられるステンレス鋼製の研削器具である。

原材料

ステンレス鋼、エポキシ樹脂

【使用目的又は効果】

本品は歯科で用いられる、骨等の組織等を研削するために用いられるステンレス鋼製の回転式研削器具である。

【使用方法等】

1. 併用医療機器

本品はストローマン社製インプラントシステムと併用する。

2. 使用方法：

本品を用いた歯科用インプラントの外科手術の一般的な使用方法を以下に示す。

1) インプラント床の基本形成

十分に冷却しながら、パイロットドリルから徐々に大きい径の歯科用インプラントフィクスチャタイプに応じたドリルでインプラント床を形成する。深度と軸方向を確認しながら行う。最終的に対応歯科用インプラントフィクスチャサイズに応じたサイズのドリルまで使用し、インプラント床を形成する。

3. 滅菌

- 1) 使用前又は使用後に付着した血液、体液、組織等が乾燥する前に、本品を洗浄液等に浸漬し、洗浄を行う。

- 2) 十分に乾燥させた後、以下の条件で滅菌を行う。

種類	温度	暴露時間
プレバキューム式高圧蒸気滅菌器(B サイクル)	132℃	3 分

(製造業者推奨)

各施設においてインスツルメント等の滅菌に関して適切に有効性が立証された滅菌サイクルであれば、製造業者推薦の条件と異なった滅菌を行うことも可能である。

【保管方法及び有効期間等】

- ・常温・常湿で直射日光を避け、清潔な場所で保管すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：ストローマン・ジャパン株式会社

連絡先：0120-418-930

外国製造業者：Institut Straumann AG（ストローマン社）

外国製造業者国名：スイス連邦